

進んで活動する姿

続けて最後までする姿

目的・目標を持って活動する姿

友だちと学び合う姿

深く考える姿

実践事例 中学部／教科別の指導 数学

『自分で深く考え、加減乗除の文章問題から立式して答えを求めよう』

1. 生徒の実態と望む姿

- ・中学部3年女子生徒
- ・仕方がわかると積極的に取り組む姿が見られる
- ・数学に対する苦手意識が強く、自分から問題を解こうとする様子はあまり見られない

そこで本題材では以下の望む姿を設定した

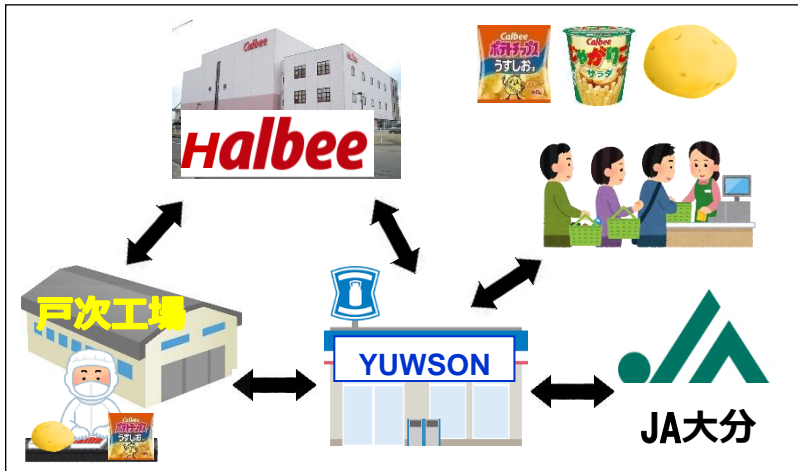
- 問題を解くときに、四則計算カードを活用して深く考え、自分で立式して答えを出してほしい
- ・自分が会社の社長で、商品を買ったり売ったりして、取引会社とやり取りする中で収支報告書を作成し、会社を経営していく設定とした。

2. 教材の概要 教材：『会社を經營しよう』

- ・生徒が經營する各会社に必要な材料を、生徒同士で注文し合い、数や金額を立式して求めながら会社を經營していく仕組み

3. 授業のポイント

ポイント1 深く考えるための教材の工夫



【深く考えるにはどんな教材がいいかな？】

- ・自分が社長という設定で取り組める
- ・活動の見通しがもてる
- ・個別に指導内容が設定できる
- ・自分で考えて解くことができる

自分が会社の社長の設定で、取引先の会社と商品（ポテトチップス・じゃがいも・じゃがりこ）を買ったり、売ったりする中で、四則計算を使って収支報告を作成し、経営者として取り組む。

授業構想チェックシート 意欲チェック 教材について ③⑤⑥

ポイント2 深く考えるための教具の工夫

四則計算カード

あわせると
ぜんぶで
みんなで
合計は **+**

ちがいは
のこりは
どちらが多い
どちらが少ない **-**

いくつ分 **×**
1あたりの数

全体の数 **÷**
分ける

【どうしたら自分で考えようとするかな？】

- ・キーワードを手がかりに考えられる
- ・自分が考えた計算式を確認できる
- ・慣れてきたらカードなしでも取り組める
- ・すぐに「わかりません」と言っていたが、自分で考えて解くことができる

教師に確認する前に、自分でカードを手がかりに考えて立式し、自分で確認するためのカード。

授業構想チェックシート 意欲チェック 学習活動について ⑮⑯